

観光で魅力を発信

多くの方に福島県を訪れてもらい、観光を通して本県の魅力や復興の状況を知ってもらうため、県ではさまざまな取り組みを行っています。

震災と原発事故からの復興状況や教訓について発信する「ホープツーリズム」、これから始まる観光キャンペーンについてご紹介します。

ホープ ツーリズム とは

世界で類を見ない「複合災害(地震・津波・原子力災害)」を経験した唯一の場所、福島県。ホープツーリズムは、複合災害の事実、教訓、復興への挑戦から得た学びから、これからの持続可能な社会・地域づくりを探究・創造するプログラムです。

福島オンリーワンの新しいスタディツアー

見る

施設見学、フィールドワークからありのままの姿を体感

復興に向け確かに歩み出している地域、持続可能な未来を担う新しい取り組みが始まっています。一方、長年の避難指示による地域への影響を感じる町並み、避難指示が継続中の地域…。報道だけでは伝わらない「光と影」。その光景が「福島今」です。



聞く

さまざまな立場・分野で復興に“挑戦”する人々との“対話”

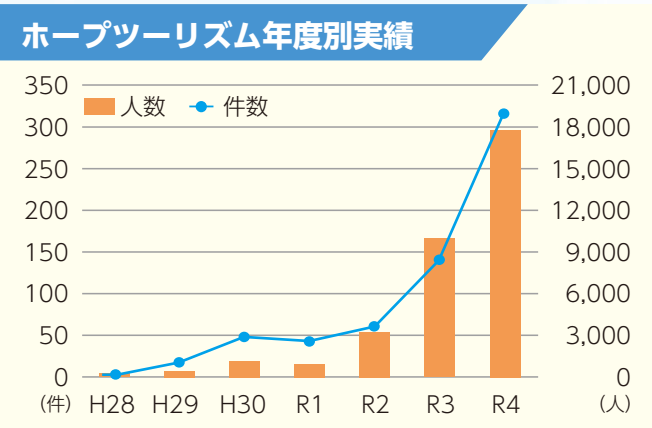
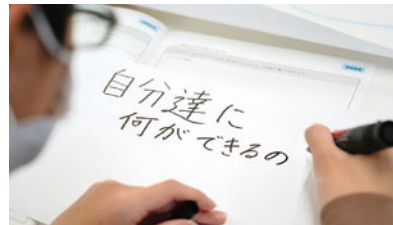
震災、津波、原子力災害、風評…未曾有の困難の中で、それでもなお前へ進もうと果敢にチャレンジする人々が、福島にはたくさんいます。挑戦を続ける人々との対話から、多くの刺激や気づきを得ることが出来ます。



考える

震災・原子力災害の教訓を未来(社会・地域・日常・自分自身)にどう活かすか

まとめのワークショップでは、震災・原子力災害により顕在化したさまざまな社会課題は「福島だけの問題」ではなく「日本社会や地域が抱え、解決すべき問題」という視点に立ち、自分たちがどのような未来を創ってみたいかなどについて議論します。



モデルコース

日帰り

- 国道6号通過** 見る
 帰還困難区域内外の町並みを車窓から見学
- 東日本大震災・原子力災害伝承館** 見る 聞く
 震災・原子力災害、復興の全体像を把握
- 震災遺構 浪江町立請戸小学校** 見る 聞く
 県内初の震災遺構で被災当時の様子を見学
- JR双葉駅周辺** 見る 考える
 町並みを歩いて震災・原子力災害の爪痕を肌で感じる

ホープツーリズムに関するお問い合わせはこちら

(公財) 福島県観光物産交流協会 ホープツーリズム・教育旅行推進部門
 TEL ▶ 024-525-4060 Mail ▶ hopetourism@tif.ne.jp
 ホームページ ▶ <https://www.hopetourism.jp>



インタビュー
INTERVIEW

双葉郡から伝える福島の今



一般社団法人
ふたばプロジェクト
こいずみ みく
小泉 良空さん

県が実施している「ホープツーリズム」においてフィールドパートナー※(以下、FP)として活動している一般社団法人ふたばプロジェクトの小泉さんにお話を伺いました。

※ツアーのアテンドを行い、中立・客観的な立場から震災・原子力災害、復興に関する情報を伝え、参加者の学びに向かう力を引き出す総合案内人

大好きな双葉郡のことをより多くの方に発信

令和3年11月から双葉町を拠点にFPとして活動しています。震災や原発事故から12年という月日経ってもなお、誤ったイメージを持たれてしまうことがあり、悔しく感じます。出身の大熊町を含む大好きな双葉郡をより多くの方に発信できるように



ワークショップの様子

なりたいと思い、FPを目指し始めました。

自分が生まれ育った地域に来ていただいているという感謝の気持ちも込めて、フィールドワークやワーク

ショップを通して双葉郡で起こった事実を伝えています。そこから参加者の皆さんが何かを学んで、感じ取って、自分自身に活かしてもらえよう日々勉強を重ね、この地にいるからこそFPとしてできることを考えながら取り組んでいます。



震災後の歩みを説明する小泉さん

福島の今の姿を知ってほしい

現地に来てみないとわからないことがたくさんあるので、震災当時の感覚があまりない学生の方に直接見てもらえるだけでもうれしいです。

新しい建物が建って、人の生活が戻っていたり、そこで新たにチャレンジをしている人がいたり、新しい取り組みがされています。一方で、まだ完全に復興を遂げたわけではなく、手付かずで崩れたままになっている建物もあります。進んでいる部分と止まっている部分が混在している状況です。どちらかではなく、どちらも今の福島の姿なので、両方見ていただきたいですし、今も頑張っている人がいるということをぜひ知ってほしいです。

知事メッセージ — Message —

福島ならではの

魅力ある観光を

福島県知事 内堀 雅雄



ホープツーリズムは、復興に向けて懸命にチャレンジを続ける福島だからこそできる新しい学びの旅です。昨年度の参加者数は過去最高を更新し、その効果は県内全域に波及しています。

また、インバウンドが回復基調にある中、世界でオンラインワンのコンテンツとして、外国人誘客に向けた大きな推進力になるものと期待しています。

9月からはJR東日本と連携した「ふくしま秋観光キャンペーン2023」も始まります。本県の魅力とともに、復興が進む福島の姿を国内外に発信していきます。

「ふくしま秋観光キャンペーン2023」を 実施します!!

福島県は今年9月から11月までの3カ月間「ふくしま秋観光キャンペーン2023」を実施します。県内各地に点在する秋の定番スポットに加えてワクワクドキドキの特別企画もぜひお楽しみください。

令和5年 令和5年
期 間: 9月1日(金)~11月30日(木)


「秋をめぐれば福きたる」

テーマ: 「恵み」「伝統」「日常」

恵み	伝統	日常
・食 ・温泉	・文化 ・祭り ・体験	・景色 ・体験 ・復興

ふくしま
デジタル周遊ラリー
2023年9月1日(金)▶11月30日(木)

スマホ1台で誰でも気軽に参加!
魅力たっぷり、秋のふくしまを巡ってスタンプを集めよう!
スタンプを集めて、豪華賞品ゲット!
詳細はWebサイトをチェック! /
ふくしまデジタル周遊ラリー 検索



【ふくしまデジタル周遊ラリー】

単独の宿泊施設・観光施設を巡るだけでなく、
3つのテーマに沿った県内さまざまな施設を周遊する
デジタルラリーを開催します!!

特別企画一例

恵み

福とら

相馬市

相馬沖で水揚げされる天然トラフグ。県内外が注目する相馬の新たな味覚。市内の各料理店にてさまざまな料理を味わえます。



伝統

オニババ Deep Loveツアー

二本松市

安達ヶ原ふるさと村などを巡り二本松市安達ヶ原に伝わる鬼婆伝説の世界にひたるツアー。



日常

知恵と工夫が息づく 昔ながらの生活を体験

金山町

夏の朝夕に霧に包まれる幻想的な景色から霧幻峡と呼ばれる只見川を渡るための手こぎの渡し船を体験。

